

やまもと

Yamamoto Town Public Relations

July 2014

7

No. 416

★キラリやまもと!みんなの希望と笑顔が輝くまち



●今月の主な内容

- P 2 第2回山元町震災伝承検討委員会
- P 3 第2回山元町議会定例会
- P 5 山元町職員(初級)募集
- P 8 東日本大震災を教訓に
- P14 亘理郡中学校総合体育大会
- P18 まちの話題
- P20 子育てひろば「きらり☆」受講生募集
- P24 大人の風しん(任意予防接種)の費用助成を実施します
- P25 暮らしの情報

「新校舎のイメージ 模型に興味津々」

山下第二小学校新築復旧工事に関する
ワークショップ(関連記事P34)

～「チーム山元」心をひとつに～

中浜小学校を保存する方向で検討を進めていく結論

5月27日(火)、「第2回山元町震災伝承検討委員会」を開催しました。
今回は、まず始めに中浜小学校を現地視察し、児童ら90人が一夜を明かした屋根裏倉庫等を見学するとともに、元中浜小学校教務主任の岩崎委員から当時の状況について説明を受けました。

その後、中央公民館会議室で、町が実施した「震災伝承に関する町民アンケート調査」(下記参照)および「耐震診断」の結果に基づき、活発な討議が行われ、その結果、委員会として「保存」の方向で検討を進めていくという結論に至りました。

☎ 29-80004
問 事業計画調整室

新市街地の住宅地分譲者と災害公営住宅入居者公募説明会を開催します

「新市街地整備のための最終意向確認」(平成25年7月～8月実施)で、「新山下駅」「宮城病院」「新坂元駅」各周辺地区の分譲・借地、災害公営住宅入居を希望した方々に、6月末、公募に関するパンフレット等を発送しました。
今回、申込み受付開始に先立ち、次により説明会を開催するほか、出張相談窓口を開設します。

公募説明会日時・場所

- 7月5日(土) 山下中学校体育館
- 10時～12時 宅地分譲・借地に関する情報
- 14時～16時 災害公営住宅に関する情報
- 7月6日(日) 坂元中学校体育館
- 10時～12時 災害公営住宅に関する情報
- 14時～16時 宅地分譲・借地に関する情報

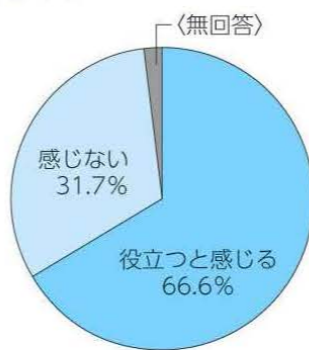
出張相談窓口

場所 名取市商工会および各仮設住宅集会所

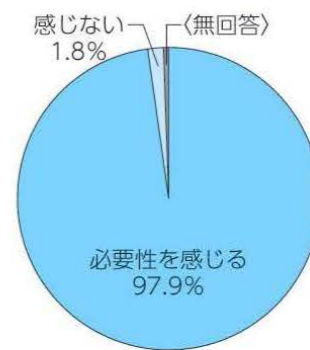
「震災伝承に関する町民アンケート」結果の概要

- 調査期間 3月19日(水)～4月11日(金)
- 対象者 町内の全世帯(4,944世帯)
- 回答率 39.7%(1,961通)
- 主な調査項目

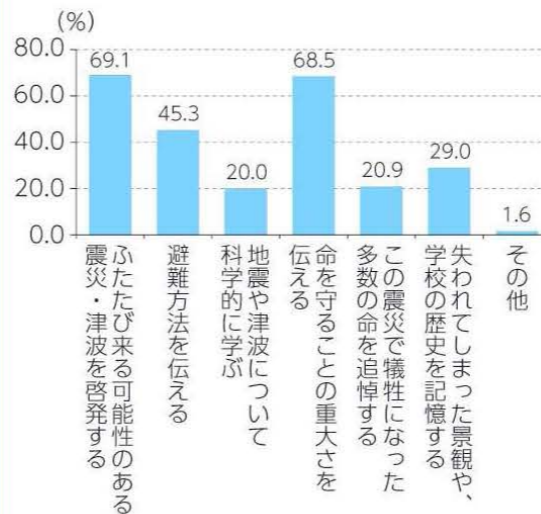
Q 中浜小学校を保存・活用することは、震災の体験・教訓を伝承することに役立つと感じますか



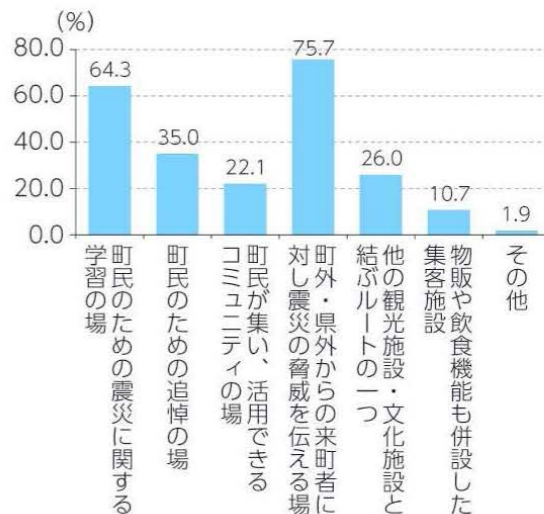
Q 震災の体験や教訓を伝承していく必要性を感じますか



Q 中浜小学校の伝承の機能はどのようなものがふさわしいと思いますか。(3つ以内)



Q 中浜小学校を保存することとなった場合、どのように活用されるべきだと思いますか。(3つ以内)



アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今回のアンケート結果の詳細については、町のホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。

※開催日時・場所等の詳細は、お手元のパンフレットをご覧ください。
☎ 29-80006 問 公募総合窓口

復興状況見学会開催のお知らせ

町では、昨年に引き続き、町内の復興・復旧状況をご覧いただく見学会を開催します。復興が進む山元町の今を、ご自身の目でご覧になりませんか？

- 日時 7月26日(土) ①10時～正午 ②13時30分～15時30分
- ※午前・午後とも同内容
- 集合解散場所 役場第3飯庁舎1階「大会議室」
- 見学会内容 新山下造成団地・常磐道工事現場・JR復旧工事現場・町内果汁加工施設・防災林復旧現場など
- 定員 ①午前②午後とも各25人程度
- 申込み 7月22日(火)まで、電話にてお申し込みください。

※定員になりしだい、締切り
☎ 37-0497 問 震災復興企画課

Yamamoto Information

町からのお知らせ&ニュース

約8億2千万円を追加する 平成26年度一般会計補正予算を可決

第2回山元町議会定例会

平成26年第2回山元町議会定例会が6月13日(金)から23日(月)まで11日間の会期で開催されました。

- 定例会では、約8億2千万円を増額し、総額209億円余とする平成26年度一般会計補正予算案や各種会計補正予算案のほか、東日本大震災を踏まえて見直しを実施した「山元町地域防災計画」をはじめとする議案等が審議され、原案どおり可決・承認されました。
 - なお、今回可決された一般会計補正予算は、骨格予算(※)となっていた今年度一般会計当初予算に、町長の選挙公約に合致する事務事業のほか、新たな事務事業として必要であると判断したものを盛り込んだ予算となっています。
 - 一般会計補正予算のうち、町長選挙公約関連の主な事務事業としては、
 - (1)「町の顔」となる拠点の形成」関連事業
 - 坂元道合地区における中層集合タイプの災害公営住宅の整備
 - 高瀬笠野線、町中浜線、坂元中学校線とJR常磐線との交差点における町道の改良
 - (2)「子育てと福祉の充実」関連事業
 - 児童遊園内の遊具整備や山下小学校体育館の床修繕、遠距離通学者に対する補助
 - (3)「交流拠点と憩いの場の整備」関連事業
 - 都市と農村を結ぶ滞在型交流体験の企画と実施、地場産品を活用した加工品等の新たな開発
 - (4)「企業誘致で雇用と税収を確保」関連事業
 - 効率的な企業誘致活動の展開を図るべく、町内中小企業の現況調査や空き工場などの情報のデータベース化
 - (5)「農業振興と排水対策の推進」関連事業
 - 新規就農者に対する技術習得や所得確保を目的とした給付金の給付
 - 坂元地区谷地川排水路の改修や追越ため池の護岸改良工事
 - (6)「防災・減災対策の加速化」関連事業
 - 地域防災リーダーの養成や災害要援護者のための電算システム構築
 - 避難路整備のための町道「山下花笠線」の拡幅、新浜地区から戸花山を経由して合戦原地区の南端を結ぶ新たな町道の新設に係る調査設計などの事業関連予算を措置しました。
- なお、本定例会審議内容の詳細については、議会だよりやまもと8月1日発行号をご覧ください。

※人件費や管理経費等の義務的経費のほか、速やかな事業執行が不可欠な復興・再生関連事業に関する経費、住民生活への影響が大きい政策的経費に限定して計上された予算のこと。

山元町職員(初級)募集

町では、平成27年度採用の職員を募集します。

試験区分	職種	採用予定人員	受験資格
初級 (高校卒業程度)	行政	若干名	昭和55年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方
	土木	若干名	昭和55年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方で、土木系学科を卒業した方または平成27年3月までに卒業見込みの方

■試験期日(第一次試験) 9月21日(日) ■試験会場 仙台大学(柴田町)

■採用年月日 平成27年4月1日

■申込み手続き等

○受付期間 7月1日(火)～8月11日(月)、平日8時30分から17時まで

○申込み 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、提出ください。

※申込用紙は総務課で配布しています。なお、郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用統一試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記の上、120円切手を貼った返信用封筒(A4サイズが入る大きさ)を必ず同封してください。



問・申 総務課 ☎37-1111

☎37-11119

産業振興課

交流拠点整備推進班
 ・加工施設、研修施設、総合案内所
 ※交流拠点施設には、直売所以外に左記の機能を併設させる予定です。



☎37-11119
 産業振興課 地域振興班

交流拠点施設整備に向け関係者および関係団体へのニーズ調査を実施中!
 町では、山元町震災復興計画および山元町産業振興基本計画に基づき、本町の産業ブランドの再生・復興や交流人口の拡大、地域経済の成長を目的に、農水産物等直売所を含めた交流拠点施設を役場周辺に整備する予定です。
 直売所にどのような農水産物等の出品が可能かといったような施設であったらよいかなどについて、町内の関係者や関係団体に対するニーズ調査を行っています。

町内中小企業者の皆さんへ中小企業向けの融資制度をご活用ください
 町では、中小企業の振興を図るため、町内で事業を営んでいる中小企業者を対象に、「山元町中小企業振興資金」制度をご用意しています。
 具体的には、事業資金を借入れする際、一定条件下、保証料がなくても融資が受けられるほか、金利も軽減されるというものです。
 ただし、町税や水道料金等の公共料金が納付期限までに納付されていない場合には対象になりません。詳しくは、左記までお問い合わせください。

保健福祉課から保険証更新等に関するお知らせ

国民健康保険・後期高齢者医療保険制度保険証等の更新時期です

国民健康保険または後期高齢者医療保険制度の加入者の方は、**7月末**に保険証等の更新時期を迎えます。新たな保険証等は、下表によりそれぞれ交付しますので、ご確認ください。

国民健康保険	必要な手続き	交付方法
国民健康保険被保険者証(国民健康保険加入者全員)	なし	簡易書留郵便(7月下旬)
高齢受給者証(70歳～74歳の方)	なし	郵送(7月下旬)
限度額適用認定証(既に交付を受けている方)	8月中に保健福祉課または坂元支所で申請	窓口交付

後期高齢者医療保険	必要な手続き	交付方法
後期高齢者医療保険証(後期高齢者医療加入者全員)	なし	簡易書留郵便(7月下旬)
限度額適用・標準負担額減額認定証(既に交付を受けている方で町民税非課税世帯の方)	なし	保険証の更新時に同封

※8月1日以降に医療機関等を受診する際は、新しい保険証等をご提示ください。

一部負担金等免除証明書の更新時期です

広報4月号でお知らせした医療、介護の一部負担金(窓口負担)の免除証明書が更新となります。下表のとおり、対象となる方には、7月下旬に郵送しますので、ご確認ください。

なお、町民税非課税世帯の判定年度が変わることから、前回該当した方であっても、更新されない場合がありますのでご注意ください。

国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険	判定課税年度
町民税非課税世帯で、次の1～3のいずれかに該当する方 1 住家のり災の程度が、「全壊」または「大規模半壊」の方 2 大震災により、主たる生計維持者が死亡または行方不明 3 住家のり災の程度が「半壊」で、その住宅をやむを得ず解体した方	平成26年度 (平成25年中所得)

※免除期間は平成26年8月1日から平成27年3月31日までとなります。

平成26年度介護保険料と後期高齢者医療保険料の納付に関するお知らせ

7月15日(火)、平成26年度介護保険料と後期高齢者医療保険料の納入通知書を発送します。納入通知書を確認し、忘れずに納付しましょう。

特別徴収の方	・年金から直接差し引かれます。
普通徴収の方	・取扱金融機関の窓口で納付書により納付してください。 ※口座振替の方は、口座から引き落としになります。 ※普通徴収の方は、手軽で便利な口座振替をお勧めします。

問 保健福祉課 保険給付班 ☎37-1113

お詫びと訂正 広報やまもと6月号P9「兵庫県朝来市・長崎県壱岐市並びに壱岐市議会から復興支援」本文6行目に次の誤りがありました。お詫びしますとともに、訂正いたします。

【誤】兵庫県朝来市の多次勝治市長が、～

【正】兵庫県朝来市の多次勝昭市長が、～

農業基盤整備推進室だより

山元東部地区の農地整備事業の進捗状況についてお知らせします

5月16日(金)、「山元東部地区」農地整備事業の施工申請を行いました。今後は、県において土地改良法に基づく手続きを行い、9月に事業計画が確定します。平成26年度中には、一部で工事が開始される予定となりますので、引き続きのご理解とご協力をお願いします。



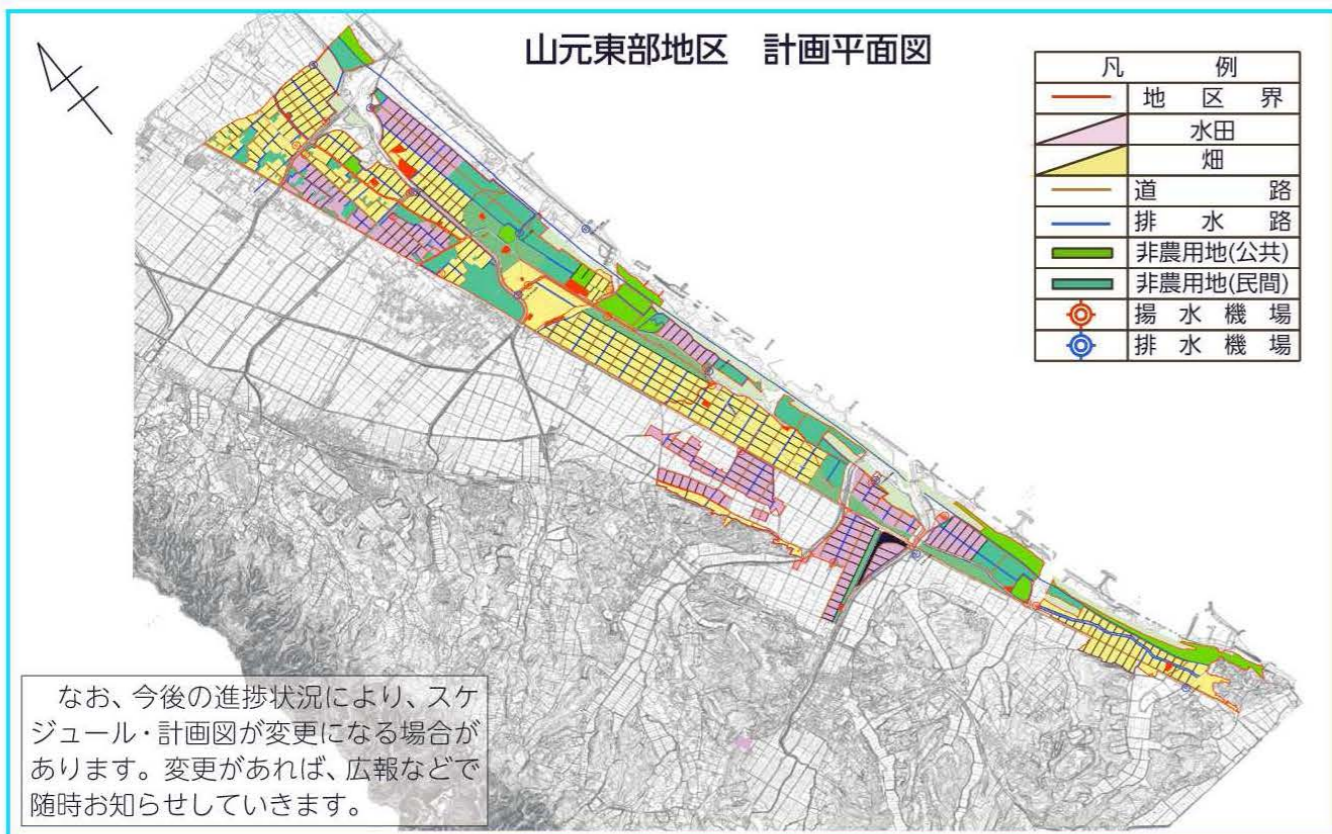
東部地区の事業概要

地目	面積
水田	167.6%
畑	311.6%
宅地 ※防災集団移転分買取り含む	119.8%
その他	162.7%
合計	761.7%

- 総事業費 80億6,700万円
- 負担割合 国75%・県17%・町8%・農家0%
- 標準区画 1% (125% × 80%)

整備スケジュール

	平成26年度												平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3						
土地改良法 手続き	施行申請	法手続き	計画決定															
工事実施				設計作業														
換地				原案作成														
営農																		



農業基盤整備推進室 ☎ 29-8007

農地転用は許可が必要です

農地転用とは、許可を得て農地を住宅用地や工場用地・通路・駐車場等に転換することです。

問 産業振興課 農政班 ☎ 37-11119



農地の早期復興を目指して!

復興組合が活動を再開

6月から、今年で4年目を迎える復興組合活動が再開しました。今年度も、農地復旧が完了していない農地について、農地復旧工と連携しながら、農地の1日も早い復興を目指して、農家自らがガレキ拾いや草刈り作業等に取り組みしていきます。



農地転用する場合に、土地の譲渡人(賃貸人)と譲受人(賃借人)の連署申請に農業委員会の意見書を添付して、県知事に対して申請する必要があります。県から許可されてはじめて工事着手することが出来ます。許可申請には次の2種類の手続きがあります。

【農地法第4条申請】農家が自分の所有する農地を転用する場合

【農地法第5条申請】事業者等が農地を買ったり借りたりして転用する場合

なお、農地転用の手続きは、町ホームページに掲載していますので、ご活用ください。

問 産業振興課 農政班 ☎ 37-11119



イノシシ被害防止対策事業をご活用ください

町では、イノシシの農作物被害を防止するため、電気柵等により自己防衛を実施する方を対象に、その経費の一部を補助しています。補助を受けるためには、対策実施前に手続きを行う必要があります。実施後の申請はできませんので、ご検討の方は、事業の詳細を含め、左記まで事前にお問い合わせください。

問 農業委員会事務局 ☎ 37-51117

また、農地を相続した時は、農地のある農業委員会に届出が必要です。印鑑と登記簿等の相続した農地の地番がわかる書類を持参の上、手続きしてください。

問 産業振興課 農政班 ☎ 37-11119



害鳥の予察駆除を実施しました

5月24日(出)、農作物の安定した収量の確保を図るため、町有害鳥獣捕獲隊(森進隊長)10人による予察駆除(※)を町内全域で実施しました。

◆駆除羽数 33羽 (前年比16羽増)

今回は、秋の収穫時期に実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

※予察駆除とは、鳥獣の生息数を低下させないと、農産物に多大な被害が出るおそれのある場合に、事前に計画を立てて一定数を捕獲し駆除すること。

やま
こち山
こちら山元町駐在所

駐在さん通信

夏の交通事故防止運動
7月21日(月)～8月20日(水)

夏は、帰省等で長距離を運転する機会が多くなります。長距離運転に伴う疲労による居眠り運転や漫然運転は大変危険です。

重大事故を起こさない、重大事故に遭わないために、安全運転を励行しましょう。

1 適度な緊張感を保持したゆとりのある運転の徹底

2 眠気や疲労を感じたら、早めに休憩を

3 出発前には、車の点検の確実な実施を

4 全ての座席でシートベルト等の正しい着用の徹底

5 幼児・児童を同乗させる時は、体の大きさにあったチャイルドシートを使用しましょう

6 妊婦の方も、腹部を圧迫しないような方法で、出来るだけシートベルトを着用しましょう

お詫びと訂正 広報やまもと6月号P15「クールビズを実施します」に次の誤りがありました。お詫びしますとともに、訂正いたします。
【誤】町では、6月2日(月)から9月30日(火)までの夏季期間～、
【正】町では、6月2日(月)から10月31日(金)までの夏季期間～、



①仮庁舎内に設置された災害対策本部 ②今回新たに設定された緊急避難場所(新中永窪地先) ③町内各所に配置された団員から情報収集を行う消防団本部 ④災害対策本部からの指示で直ちに防災行政無線による避難広報を実施 ⑤りんごラジオによる迅速かつタイムリーな情報発信 ⑥町内各所からの交通情報が、災害対策本部に用意された避難ルート図に集約されました ⑦避難広報を受け、指定避難所に続々と避難する車(山下第一小学校) ⑧手際よく700人分のおにぎりの炊き出しを行う婦人防火クラブの方々

東日本大震災を教訓に 「命」を守る訓練を実施

東日本大震災をはじめとした災害経験をもとに、今後も起こり得る大規模地震や津波に備え、5月29日(木)山下中学校では全校生徒を対象とした独自の総合防災訓練が、6月14日(土)には、町主催による全町民を対象とした総合防災訓練がそれぞれ実施されました。ここでは、各訓練の内容や様子、参加者の声などを紹介します。



平成26年度 山元町総合防災訓練

訓練実況

町では、高台まで距離があり、沿岸部から徒歩などによる避難が難しい町の地理的状况を踏まえ、昨年引き続き、車による避難訓練を実施しました。今回は、昨年の訓練で浮き彫りとなった課題の改善・解決に向け、次の取り組みを行ったほか、さらに新たな取り組みを実施。車避難による課題の再検証と分析を行い、さらなる防災体制の充実・強化を図ることを目的に行ったものです。

6月14日(土)午前9時ごろ、宮城県沖を震源とする激しい地震が発生し、町内では、東日本大震災と同クラスの震度6強を観測。これに伴い宮城県沿岸には大津波警報が発表され、約45分後に大津波が押し寄せるとの想定で、各種訓練が開始されました。

町では、地震発生後直ちに職員を招集し、役場仮庁舎内に町長を本部長とする災害対策本部を設置。大津波警報の発表に伴い、9時5分、浜通り地区に避難指示を発令し、防災行政無線や緊急速報メール、りんごラジオを活用した多様な伝達手段による避難広報を行いました。

町内では、町からの避難広報を合図に、町民約540人、主に沿岸部の町民が乗る乗用車や工事関係車両など約240台が、町があらかじめ示した避難推奨ルートに沿って、山下第

◆課題の改善・解決に向けた取り組み

- 昨年、国道6号交差点付近に渋滞が発生し、車列の最後尾が津波浸水域に達したことを踏まえ、今回は車避難推奨ルートのほか、渋滞が発生した場合の迂回ルートを新たに設定し、事前に周知を図りました。
- 町内の各避難推奨ルートに配置された消防団等防災関係団体が、通行量を把握した的確な避難誘導を実施し、通行車両の分散を図りました。

◆新たな取り組み

- 牛橋地区を避難行動要支援者のモデル地区に設定し、区内の要支援者(自力避難困難者)を事前にリストアップして、区内で誰が要支援者を迎え、ともに避難するかを役割分担する共助を実践いただきました。
- 地域の実情に合わせ、指定避難所とは別に、先の大震災で浸水から免れた近隣の高台を緊急避難場所に設定したほか、浸水エリア外となった各地点を避難目標地点に設定しました。

【次ページに続く】

▽一小学校、山下中学校の2カ所の指定避難所と上平老人憩の家ほか3カ所(磯木ノ岡地先、磯崎山・中浜、新中永窪地先)の緊急避難場所を目指して避難を実施。

今回の訓練では、各ルートとも車がスムーズに流れ、昨年渋滞が発生した「ただだや魚店前交差点から山下中学校に続く山下小学校前交差点までの区間」や「国道6号高瀬交差点」の2カ所においても、他のルートと比べ交通量は多かったものの、渋滞の発生には至りませんでした。

また、今回開設した指定避難所と緊急避難場所では、安否確認のための避難受付訓練を実施。このほか、メイン会場となった山下中学校では、給水車による給水活動や自衛隊隊友会山元支部・自衛隊父兄会、婦人防火クラブによるおにぎりの炊き出し訓練なども行われ、参加者それぞれが実践さながらの緊張感を持ち訓練に取り組んでいました。

津波避難に関する講演会 いのちと地域を守る 津波避難について提言



今回の総合防災訓練では、避難訓練終了後、山下中学校体育館を会場に、東北大学災害科学国際研究所による「津波からの避難」による「津波からの避難」避難訓練の取り組みと地域の仕組みづくりに向けて」と題した講演会が開催されました。

講師の安倍祥さんは、昨年・今年の、車による津波避難訓練の検証結果を振り返り、推進すべき点や留意すべき点を次のとおり挙げました。

- 「車の乗り合わせ」など車利用のルール
- タウンウォッチング(地域を見て歩くこと)による避難場所・避難ルート(アンダーパス等)の確認

さらに、今後「いのちと地域を守る津波避難」を実践していくためには、

- 高齢者や障害者等避難行動要支援者に対する支援方法や地域での声かけルール
- 「車の乗り合わせ」など車利用のルール
- タウンウォッチング(地域を見て歩くこと)による避難場所・避難ルート(アンダーパス等)の確認

○避難する車の台数を抑制し渋滞を防ぐための「車の乗り合わせ」の実践

○信号待ちをせず、国道6号を通過できるアンダー

など、〇〇ごろから家族や地域で話し合い、地域における避難行動のルール作りをしながら、訓練を重ねていくことが何よりも重要」との提言がありました。

災害を生き抜く力と共助の心を育むために ～山下中学校防災教育～



炎天下、額に汗をにじませ、みんなで協力し合い、防災テントを設営する3年生

今年度から防災教育への取り組みをスタートした山下中学校。「自分の命は自分で守ろう～自分で正しく判断し、正しく行動でき、生き抜く力をもつ生徒の育成～」を教育方針に掲げ、現在、防災を日常生活の一部として根付かせるための取り組みが行われています。

保護者に対して防災教育の目的や重要性を説明し、取り組みへの理解を求めるとともに、生徒に対し震災当時のことを文章にさせることで当時の振り返りを実施。この取り組みを通じて、生徒たちの震災以降の心理的影響や変化等の把握に努めるとともに、阪神淡路大

震災の経験をマイナスからプラスへ
山下中学校では、被災した生徒の心情に配慮し、これまで震災に関することについては意識的に控えてきました。
しかし、東日本大震災から3年余りが経過した今、このままでは、生徒の災害に対する意識が風化してしまう」との危機感から、「生徒自身にあらためて大震災を見つめ直させ、マイナスだったあの記憶・経験を、命を守るためのプラスの経験に転換させることで、将来につなげていきたい」という思いで、今年度、防災教育のスタートに踏み切った」と話す高橋健一先生。



この日の昼食は、非常食「アルファ化米」の「五目ごはん」

校内総合防災訓練を初めて実施
その一環として、5月29日(木)、全校生徒を対象とした大規模な校内総合防災訓練が初めて実施されました。
今回は、「防災・減災に関する正しい知識・技能を身につけ、共助の心を育てる」ことに重きを置いた訓練となっており、この日、生徒260人は、学年ごとにその目的に沿って企画された各種訓練等に、1日ばかりで取り組みました。

震災を経験した神戸市などでの取り組み事例を参考にしながら、楽しく学べる防災教育に主眼を置いた手探りでの取り組みをスタートさせました。

山元町消防団団長 遠藤 寛さん (高瀬区)

参集から各地点への配備などの初動対応から、情報収集、避難誘導、退避行動など、団員の一連の動きは、迅速かつ的確に取り組むことができました。しかし、伝達訓練については、一部つながりにくい地域が発生するなど、今後課題を残す結果となりました。

今回の結果を踏まえ、課題解決に向けた訓練に訓練を重ね、有事の際には、「山元町防災の砦」として、万全の態勢で臨めるよう努力していきます。



山元町婦人防火クラブ連合会会長 阿部 弘子さん (中山区)・写真一番右

今日は、7時30分から700人分のおにぎりを作りました。自衛隊隊友会山元支部や自衛隊父兄会との協同作業となりましたが、みんなで協力し合って連携もうまくとれ、終始スムーズに行うことができました。

でも、作業中、震災当時に夢中で行った炊き出し作業の記憶がよみがえり、「もう二度とあんな思いはしたくない」という気持ちになりました。これは、あくまで訓練だけであってほしいと思います。

自衛隊隊友会山元支部支部長 松田 正雄さん (花釜区)

隊友会では、自衛隊父兄会とともに、婦人防火クラブ員が行う炊き出しの支援と避難者への炊き出しの配付を実施しました。

有事の際には、町や自衛隊父兄会をはじめとする関係団体と連携を密にしながら、リーダーシップを発揮し、私たちが自衛官現役時代に培った経験を生かした後方支援に取り組んでいきたいと思っています。



伊藤 龍治さん・ミツ子さん夫妻 (山下区)

今日訓練が実施されることはわかっていましたが、何の意識も準備もしていない時に不意にサイレンが鳴ったため、本番さながらの避難訓練となりました。

すばやく足の不自由な夫の身支度をし、いざという時のために、いつも玄関に置いている車椅子に乗せて車に乗り込み、夫の運転で山下中学校まで来ました。とっさだった割には、サイレンから約15分ですぐに到着することができました。

災害はいつ、どこで起こるか分かりませんので、いつでも素早く避難行動がとれるよう、日ごろの心構えが大切だと思いますし、常に心がけていきたいと思っています。

本日の訓練は、津波避難文化の確立と継承をテーマに、約2年の歳月を費やし見直しを進めてきた「地域防災計画」【修正版】のあるべき姿、われわれの子や孫が自らの判断で避難行動を起こす第一歩につながるものと確信しています。
今回の訓練では、新たな試みとして、避難行動要支援者対策を牛橋地区において試行的に取り組んでいただいたほか、中浜・磯地区において声をしながらの高台避難に取り組むなど、地域防災計画が示すひとつの姿である「共助」が一部にはありましたが、実践できたものと受け止めています。
町では引き続き、地域防災計画に基づき、地域住民の安全・安心確保に向け、さまざまな取り組みを行っていくほか、津波対策はもとより多種多様な災害に対して迅速かつ的確に対応できるよう、関係機関との連携強化を整えつつ、消防・防災体制の強化を図り、皆さんのかけがえのない命を守るため、より一層の努力をまいります。



山元町長 齋藤 俊夫

皆さんのかけがえのない命を守るために
より一層の努力を！

今回の訓練で
何を学んだのか



1年 阿部 綺星さん(山下区)

防災マップ作りを通じて、普段何気なく通っている通学路も、よく見てみると、消火栓がたくさんあることや、危険な箇所などがあることがわかりました。そういった場所をしっかりと把握して、災害があった場合には落ち着いて行動できるようにしていきたいと思います。

また、震災の時はお互いのコミュニケーションが大切なので、日ごろから近所の方々と交流しておくことを心がけています。

2年 伊藤 めぐみさん(花笠区)

学校にAED(自動体外式除細動器)があることは知っていましたが、実際に触るのは今回が初めてでした。使い方や手順が難しい所もありましたが、AEDが必要な場面に遭った場合に、ある程度どのように行動すればよいのかわかった気がします。

今回訓練に参加して、あらためていろいろなことを知り、災害が発生した時のために備えておくことが大切だと思いました。災害が起こった時も、普段の生活の中でも、今回学んだことを生かしていきたいです。



3年 寺島 名穂さん(花笠区)

今回取り組んだテント設営や防災オリンピックの競技では、いかに早く完成(ゴール)できるか、その方法をみんなで考え協力しました。

それは、災害の場合も一緒だと思います。今回の訓練を通じて、みんなで力を合わせて問題点を見つけ、さまざまな解決方法を考えていくこと、相手を思いやる気持ちや自分から行動していくことの大切さを、確認することができました。

これからは、普段の生活からそのことに心がけていきたいと思っています。

山下中学校主幹教諭

高橋 健一 先生

自らの命を自らで守り、
ともに助け合う
「共助」の心を身につけてほしい

生徒たちも、やがて大人になり、町の担い手となります。防災教育は、そんな生徒たちの基盤づくりであり、震災の教訓や防災意識を未来の山元町につなぐ架け橋になるものだと考えています。

今回、防災教育の一環として、校内総合防災訓練を初めて試みました。今回は、「とにかくやってみよう」という思いで取り組みましたが、生徒たちにはさまざまな反応があり、手ごたえを感じています。今後も、ぜひ学校の恒例行事として続けていきたいと思っています。

また、東日本大震災では、地域との連携が何よりも重要であることを痛感させられましたので、今後は、保育所や幼稚園、小学校、地域の方々を巻き込んだ形での訓練を実現させ、地域の絆を育む場づくりにも取り組んでいきたいと考えています。

とにかく生徒には、自らの命を自らで守り、ともに助け合う「共助」の意識を持つことで、命の大切さを学び、そして、何より将来を生き抜く力を身につけてほしいと切に願っています。

東日本大震災を契機に、正しい防災・減災の知識を深めようと一念発起し、「防災士」の資格を取得。教師の傍ら、防災の専門家として、今年度「楽しく学べる防災教育」を企画し、その方策を模索する。



①端末を手に、担当地区で危険箇所や災害時に役立つようなものを探す生徒たち。



②巡回後、学校に戻って端末に登録した素材の分類やコメントの入力を行いました。



③班ごとに、この日まとめた防災マップをみんなの前で発表しました。

生徒たちは、(株)NTTドコモからの支援で借り受けたタブレット端末を手に、4〜6人の班に分かれて、学区内を巡回しました。そして、生徒の目線で、危険と感じた箇所や避難場所、災害時に役立つものなどを端末に記録して学校に持ち帰り、NHKが提供するサイト「防災マップをつくらう」を活用し、それぞれの場所を分類してコメントを書き添え、地図上に落とし込む作業を行いました。

1学年 防災マップづくり



①訓練に取り組む生徒の表情は、真剣そのもの！
②校舎内に存在する危険箇所などをくまなく見て回りました。
③まとめたマップについて、注意事項を添えながらみんなの前で発表しました。

中学校武道場を会場に、巨理消防署山元分署署員指導の下、AEDを活用した本番さながらの心肺蘇生法訓練に取り組みました。また、グループに分かれて校舎内を巡回し、危険箇所や災害時に役立つものなどをピックアップして、校舎平面図に落とし込むマップづくりを行いました。

2学年 救急救命訓練と
校内安全マップづくり

①設営後、達成感をかみしめながら、みんなで寝そべて、テントの広さと寝心地を確かめました。



②鍋いっぱいの水をいかに早く運ぶかを競う水運搬リレー。ゲーム感覚で楽しみながら、協力することの大切さを学びました。

松島自然の家職員や東北福祉大学ボランティアチームの指導・サポートを受けながら、東日本大震災の際に、町内でも大活躍した大人7〜8人が過ごすことのできる大型防災テントの設営・撤去作業、そして、いかに迅速にゴールできるかを競うシユラフ(寝袋)リレーや水運搬リレーに取り組み、楽しみながらお互いに協力し合い、1つの目標に向かって組織的に取り組むことの大切さを学びました。

3学年 防災テントの設営撤去訓練
と防災オリンピック



優勝目指し、熱戦が繰り広げられる
巨理郡中学校総合体育大会



6月7日(土)・8日(日)、山元、巨理両町を会場に、第63回巨理郡中学校総合体育大会が開催されました。雨のため一部競技が順延となりましたが、10種目の競技で熱戦が繰り広げられ、選手たちは、日ごろの厳しい練習で培った実力を存分に発揮していました。
このコーナーでは各競技の主な結果をお知らせするとともに、各競技優勝者の感想や県大会に向けた抱負などを紹介します。

各競技の主な結果
〔敬称略〕

野球

- 優勝 吉田中学校
- 準優勝 坂元中学校
- バレーボール男子
- 優勝 山下中学校
- バレーボール女子
- 優勝 巨理中学校
- 準優勝 山下中学校
- バスケットボール男子
- 優勝 山下中学校
- 準優勝 坂元中学校
- バスケットボール女子
- 優勝 山下中学校
- サッカー
- 優勝 巨理中学校
- ソフトボール
- 優勝 吉田中学校
- 卓球男子団体
- 優勝 逢隈中学校
- 卓球男子個人
- 優勝 菅原 颯一郎
- 第3位 佐藤 悦基
- ※右記はともに坂元
- 卓球女子団体
- 優勝 逢隈中学校
- ソフトテニス男子団体
- 優勝 山下中学校
- ソフトテニス男子ダブルス
- 優勝 土生・海藤
- ※右記は山下
- ソフトテニス女子団体
- 優勝 巨理中学校

ソフトテニス女子ダブルス

- 準優勝 秋葉・齋藤
- ※右記は山下

柔道男子団体

- 優勝 山下中学校

柔道男子個人

- 50・55kg級
- 優勝 青田 竜太郎
- 73・81kg級
- 優勝 山田 直哉
- 準優勝 大湖 弥
- 第3位 平間 浩介
- 90kg超
- 優勝 荻原 康平
- ※右記はすべて山下

柔道女子個人

- 48kg級
- 優勝 岩淵 莉子
- ※対戦相手不在のため順位なし
- ※右記は山下

剣道男子団体

- 優勝 逢隈中学校

剣道男子個人

- 準優勝 今野 哲哉
- ※右記は山下

剣道女子団体

- 優勝 巨理中学校
- 準優勝 山下中学校

(注)優勝・準優勝ならびに県大会出場者を掲載。
※町内校の場合のみ。



おめでとうござります

各競技優勝者のコメント
(団体競技の場合は部長、個人競技は本人)

団体の部

バスケットボール男子
山下中学校



バスケットボール女子
山下中学校



バレーボール男子
山下中学校



ソフトテニス男子団体
山下中学校



柔道男子団体
山下中学校



矢口 壮哉さん(浅生原区)
(写真1列目左から3番目)

今回の中総体では優勝というすばらしい結果を残せて、とてもうれしかったです。しかし課題も多く見つかりました。パスマスやキャッチミスなど基本的なミスが多く目立ちました。県大会までに再確認し、克服していきたいです。

県大会での目標はベスト8です。ベスト8よりさらに上位入賞できるように、全力で練習していきたいと思っています。

北澤 桃香さん(鷺足区)
(写真1列目左から2番目)

昨年の新人戦では1回戦で負けてしまい、悔しい思いをしました。しかし今年の中総体では、今までやってきたことを出しきり、優勝することができました。とてもうれしかったです。

県大会まで1カ月しかないのですが、チームとしての課題をクリアしていき、良い結果を残せるように頑張ります。応援よろしくお祈りします。

齋藤 健太さん(巨理町)
(写真1列目左)

バレー部は山下中と巨理中の2校しかありません。試合では良いプレーができて、なかつたけれど、優勝できて、とてもうれしかったです。

僕たちは県大会に出場するので、さらに厳しい練習をして、チームとしての課題をひとつひとつクリアしていき、強いチームに勝つていきたいと思っています。応援よろしくお祈りします。

土生 海斗さん(牛橋区)
(写真1列目真ん中)

男子テニス部は優勝し、みんなで県大会に進むことができました。僕たちは郡の代表として、残り1カ月の練習を今まで以上に頑張り、1つでも多くの技術を向上させたいと思います。

僕たちの県大会での目標はベスト8です。そのためにまずは1回戦を突破したいです。そしてこの目標が達成できたら、次は東北大会に進みたいと思っています。

渡邊 啓斗さん(山下区)
(写真1列目真ん中)

僕たち柔道部は巨理中学校に4対0で勝ち、県大会出場が決定しました。個人戦でもほぼすべての階級で優勝することができました。

去年の新人戦では準優勝に終わってしまい、とても悔しい思いをしました。今回の県中総体は優勝できるように頑張りたいです。

皆さん、県大会でも

上位入賞目指して頑張ってください!

個人の部

卓球男子シングルス
坂元中学校



菅原 颯一郎さん
(下郷区)

1年生から目標にしていた「中総体優勝」を成し遂げることができ、とてもうれしく思います。坂中卓球部は毎年必ず県大会に行くという伝統があります。自分たちの代になり、団体戦は敗れてしまいました。個人戦では優勝することができ、1年生からの目標と伝統を守りぬくことができました。よかったです。

ソフトテニス男子ダブルス
山下中学校



海斗さん(牛橋区)・右
聖夜さん(高瀬区)・左

最後の県中総体で団体・個人ともに優勝することができて、とてもうれしかったです。今まで練習を頑張ってきたこと、最後まで応援をしてくれた家族、部員、先生のおかげだと思います。またあと1カ月部活ができるので、練習を大事にします。学校の代表として県大会に行くので、全力でプレーし、1勝でも多く勝てるように頑張りたいです。

柔道男子50・55kg級
山下中学校



青田 竜太郎さん
(山寺区)

巨理郡中総体の個人戦は昨年に続き2回目の優勝で、郡予選を突破することができました。県大会では一戦一戦を大事にし、上位入賞を目指しています。またあわせて出場する団体戦では、先鋒として、チーム全員が楽に戦えるように、貢献したいです。今度こそ、全国大会にいけるように頑張ります。

柔道男子73・81kg級
山下中学校



山田 直哉さん
(鷺足区)

僕は、個人戦・団体戦ともに優勝することができ、とてもうれしく思います。次の目標は県大会で優勝して、東北大会、全国大会へ出場することです。そのためには毎日集中して練習し、自分の欠点を直して、攻める柔道で1本を取りにきたいと思っています。

柔道男子90kg超級
山下中学校



荻原 康平さん
(中山区)

今年個人戦も団体戦も優勝できた中総体。個人戦でもほぼすべての階級で優勝できました。次は県大会です。県大会では今まで練習してきた「持ち味」を生かす柔道をしたいと思っています。そして個人戦も団体戦も優勝し、目標である全国大会に出場したいと思っています。



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

力を合わせて優勝目指せ!

山下小学校で運動会が開催

5月31日(土)、山下小学校で運動会が開催されました。

雲ひとつない青空の下、夏を思わせる暑さの中で児童たちは日ごろの練習の成果を存分に発揮していました。



▼運動会のフィナーレを飾るのは、全校生徒による「山小キッズ・ソーラン」。最後は赤・青・黄組合同でソーラン節を披露していました。



◀1、2年生による「大玉ころころ」。児童たちは自分の体よりも大きい大玉に悪戦苦闘していました。

青空の下、イベントを満喫

第4回夢いちごの郷「ふれあい市」

6月1日(日)、真夏を思わせる晴天の下、農産物直売所夢いちごの郷の敷地内で、第4回夢いちごの郷「ふれあい市」が開催されました。

創作和太鼓集団「風雲乱打舞」による勇壮な和太鼓で幕を開けた「ふれあい市」には、町内外から多くの家族連れが来場。来場者の皆さんは、いちごやいちご大福を試食したほか、会場内に軒を連ねた販売ブースでの採れたて野菜や花苗など地場産品の買い物や、いちご狩り、お楽しみ抽選会を満喫するなど、美味しく楽しいひとときを過ごしました。



▲会場内、販売ブースは大賑わい!
◀完熟いちごを笑顔でほおぼる子どもたち

いちごが紡ぐ交流の輪

4Hクラブいちご狩り交流会

6月8日(日)、都市と農村の人の出会いを目的に、町農村青少年クラブ(4Hクラブ)主催による「いちご狩り交流会」が開催されました。

今回の交流会には、県内各地から女性18人とクラブ員18人が参加。皆さんは、同クラブ員の岩佐清和さん(花釜区)のハウスでいちご狩りを満喫したほか、摘みたていちごをぜいたくに使ったジャム作りや昼食のバーベキュー、クイズ大会などのレ

▼クリエーションを楽しみながら、交流を深めました。



▲交流の記念に、みんな一緒に「ハイチーズ」

昼食を囲んで交流深める

やまもとランチ試食会

5月30日(金)、派遣職員を対象とした「やまもとランチ試食会」が中央公民館大ホールで開催されました。

この会は、長期間家族と離れて单身生活を送る派遣職員の健康面に配慮し、町が食生活改善推進員の協力を得て定期的に開催しているものです。

5回目となる今回は47人が参加。昼食会前に行われた研修では、町の管理栄養士から、鍋を使わずに手軽に調理できる「パッククッキング(※)」が紹介され、参加者の皆さんはその方法に熱心に耳を傾けるとともに、実際にカレーやハンバーグ作りに挑戦しました。

昼食会には、15人の食生活改善推進員が手分けして調理したタケノコご飯やカレー味の肉ジャガ風煮物などが詰められたお弁当が用意され、皆さんは手作りの味に舌鼓を打ちながら、終始和やかな雰囲気の中、地元ならではの郷土料理などの話に花を咲かせていました。

▼昼食会終了後、参加者からは「久々に家庭の味を口にできてうれしかった。こちらに来てまだカレーを作ったことがなかったので、パッククッキングを試してみたい」などの声が聞かれました。

※炊飯に合わせ、切った食材や調味料などを入れて密封したビニール袋を炊飯ジャーに投入する調理法。ご飯が炊けると、袋の中身にも火が通り、煮るのと同様の効果が得られます。



◀真剣な表情でパッククッキングの説明に聞き入る参加者



▶手作りの優しい味に参加者のほおほは弾み、自然と会話が弾みました

銃器の安全な操作技術を披露

第29回山元町射撃大会

6月8日(日)、県クレ射撃場(村田町)を会場に、第29回山元町射撃大会(県猟友会亘理支部山元町分会・町鳥獣捕獲隊共催)が開催されました。

この大会は、銃器の安全な操作技術とマナーの向上などを目的に毎年開催されているもので、29回目を迎える今回は町内から15人が出場。

競技中、会場内に濃霧がたちこめ見通しの悪い厳しい状況となりましたが、出場者の皆さんは、日ごろの練習の成果を十分に発揮し、みごとな銃さばきを見せていました。

今大会の成績優秀者3人には町から賞状が贈られました。



◀優勝カップを受け取る森さん(写真左)

■結果【敬称略】

優勝 森 進(町区) ・43点/50点
2位 阿部裕志(久保間区)・35点/50点
3位 寺嶋道夫(合戦原区)・32点/50点

山元クラブ3年連続の栄冠

全日本シニアソフトボール選手権宮城県大会

5月10日(土)、利府町中央公園多目的運動場で第28回全日本シニアソフトボール選手権宮城県大会が開催され、山元クラブ(菊地静夫監督)は3年連続の対戦となった宮城野萩友クラブとの2時間を超える大熱戦を制し、みごと3連覇を達成しました。

6月2日(月)、優勝報告に来庁した菊地監督らは、派遣職員の激励と町内復興状況の視察にこの日表敬訪問していた鳥取県伯耆町の森安町長と対面。菊地監督は、昨年鳥取県米子市で開催された全国大会に出場した際、同町職員有志の皆さんが、会場に横断幕を持って応援に駆け付けていただいたお礼を述べるとともに、「今年こそ全国大会で必ず1勝」することを誓いました。

山元クラブは9月27日(土)～29日(月)、岐阜県下呂市で開催される全国大会に出場します。



▲町長応接室で、森安町長(写真左側奥)ら伯耆町職員と懇談する菊地監督(写真右側奥)らメンバーの皆さん

いつでも どこでも だれでも

生涯学習コーナー

子育てひろば「きらり☆」受講生募集

子育て中の皆さん、お子さんと和やかな時間を過ごしませんか。

子育てひろば「きらり☆」は、子育てに役立つ遊びや情報を提供する講座です。さまざまなふれあい活動を通じて、子どもの成長を感じたり、いろいろな発見をしたりできることですよ。おじいちゃん、おばあちゃんとお孫さんの参加も大歓迎です。ご応募をお待ちしています。

対象者 0歳～未就学の子どもとその保護者（または祖父母）

活動時間 10時30分～12時

活動場所 保健センター、合戦原学堂ほか

受講料 無料（6回目のみ、材料代徴収予定）

募集人数 20組（親子合わせて40人）

日程と講座内容

回	期日	内容
①	7月17日(木)	「みんなで楽しく遊ぼうね☆」 ～読み聞かせや手遊びで交流を図ります
②	8月28日(木)	「親子ヨガでリラックス☆」 ～親子でできる楽しいヨガを紹介します
③	9月25日(木)	「親子アロマでいい気分☆」 ～アロマを使って親子でマッサージ
④	11月6日(木)	「リズム遊びで楽しもう☆」 ～リズム遊びで楽しいひとときをどうぞ
⑤	11月27日(木)	「人形劇だよ！全員集合☆」 ～どんなお話かはお楽しみに
⑥	12月11日(木)	「親子で料理、楽しいね☆」 ～親子でできるクッキングをします
⑦	1月8日(木)	「ニコママ・フィットネス」 ～親子一緒に体を動かしましょう
⑧	2月12日(木)	「子育てを楽しく☆」 ～子育てに関するためになるお話です

※申込用紙は、中央公民館等に備付けてあります。
問 生涯学習課



▶みんな紙芝居に夢中です
◀親子で楽しくステップ



問い合わせ

生涯学習課
中央公民館 37-5116
勤労青少年ホーム
体育文化センター 37-2919
坂元公民館 38-0415
歴史民俗資料館 37-0040
ふるさと伝承館
深山山麓少年の森 37-3150

体力テストに汗を流す スポーツ少年団入団式

5月24日(土)、山下小学校体育館および校庭を会場に、平成26年度山元町スポーツ少年団の入団式・体力テストを開催しました。



真剣に各種目に取り組む団員たち

※今回は、今年度登録予定団体を含め、5種目7団体

が参加。入団式を行った後、さっそく体力テストが実施され、団員たちは、腕立て伏せや5分間走などを通じて、自分の体力を確認していました。

問 生涯学習課

届けよう 本との出会い！ 「子どもの本移動展示会」を開催します

宮城県図書館の協力により、「子どもの本移動展示会」を開催します。

昨年発行された児童書の中から、宮城県図書館の専門スタッフが選んだオスメの200冊を、絵本や読み物、知識の本などジャンル別に展示・紹介します。ぜひ、実際に手に取りながら、選書する場としてご利用ください。

期間 7月25日(金)～8月19日(火)

場所 坂元公民館2階

問 坂元公民館「談話室」



上下水道事業所からのお知らせ



災害時の水の確保

上下水道事業所では、応急給水や復旧応援の協定を関係機関と締結し、災害に備えております。

6月14日(土)には防災訓練が行われ、日ごろの防災意識、災害に対する備えの重要性を再確認いただいたところですが、日ごろから災害に備えた準備を心がけるようにしましょう。

1 飲料水・生活用水を確保しよう

災害により水道施設や水道管が破損した場合、復旧までに長期間を要する場合があります。

断水となった場合、町の防災計画では、**1日1人当たり3ℓの飲料水を3日間**、それ以降は生活用水として**1日1人当たり20ℓ**を応急給水する計画になっていますが、被災直後の状況下では町内全域への応急給水に困難を伴うことが予想されますので、日ごろから飲料水や生活用水を確保し、災害時に備えましょう。

2 水はこうして備蓄します

日常生活で家族が1日何ℓ使用しているかを計算し、飲料水だけでも1週間分は確保するようにしましょう。応急給水の水と合わせて使用すれば、いざという時に安心できます。

◎飲料水の備蓄【例】(家族4人の場合)

①必要な水の量を計算します。

3ℓ / 1日 × 7日 × 4人分 = 84ℓです。

②ポリタンクに水道水を入れます。

ポリタンク内を水道水でよく洗い、除菌を行います。水は**蛇口から直接**注ぎ、**空気が残らないように**します。なお、**水道水は煮沸すると塩素が抜けてしまい、腐敗しやすくなります**ので、**ご注意ください**。

③ポリタンクを保管します。

ポリタンクは保管日付を記録し、袋などをかぶせて**日陰等**に保管してください。夏場は**2日程度**、冬場は**1週間程度**で取替え、**常に新しい水道水を備蓄するように心がけましょう**。



保管は日陰で涼しい所に

◎生活用水の備蓄

飲み水以外でもトイレや掃除などの生活用水が必要です。普段からお風呂の水を残すように心がけましょう。ただし、幼児が誤って落ちて事故につながる場合がありますので十分に注意してください。

上下水道に関するお客さま意識調査にご協力願います

上下水道事業所では、お客さまの意識と意向を伺い、今後の事業運営と質の高いサービスの提供に役立てるため、「水道および下水道に関するお客さま意識調査」を実施しています。

お手元に意識調査アンケートが届いた方は、お手数ですが、アンケート用紙に記入の上返信用封筒に入れ、ご投函いただきますようご協力をお願いします。

■ 配布期間：6月中旬～7月下旬

■ 配布方法：水道メーター検針時に各家庭に配布します。

問 上下水道事業所 施設班・庶務班 ☎ 37-1120

3歳児健診で虫歯のない子

(5月7日実施分)



牛橋
おおつぼ なるみ
大坪 成海ちゃん
(伸治さん)



牛橋
おおつぼ まひろ
大坪 真尋ちゃん
(伸治さん)



山下
いわさ ちいちゃん
岩佐 (竜治さん)



中山
いとう わかな
伊藤 和奏ちゃん
(智哉さん)



町
しばた ちほ
柴田 知歩ちゃん
(明彦さん)



浅生原
あおた かいり
青田 海璃ちゃん
(卓也さん)



みんなで作る

元気やまもと21コーナー

第二期山元町健康づくり計画

「元気やまもと21」重点項目を紹介します

今回は、重点項目③「歯の健康」について紹介します。

重点項目③ 「歯の健康」

スローガン

- 子どもの虫歯を減らしましょう。
- 年をとっても自分の歯で食べましょう。

◇現状

- ①口腔衛生に対する意識が低い
- ②歯周疾患の検診を受診する人が少ない
- ③虫歯のある子どもが多い

◇目標(評価指標)

- ①子どもの虫歯を予防する
- ②歯周病を予防し、残った歯を大切にし、口の機能を守る



◇取り組みの方向性

- ・子どもの虫歯を予防するために、町内の幼児虫歯保有率の現状や未処置の虫歯がその後の口腔内に与える影響について正しい知識を提供し、乳歯の時から適切に処置することの大切さを伝えます。
- ・定期的に歯石除去や歯面清掃を含めた適切な処置や指導を受けられるように、虫歯予防に関して普及啓発します。

対策

- 家庭でできること
- ・歯みがきの習慣をつける
 - ・定期的に歯科医を受診する
 - ・1日1回は子どもや自分の口腔内を観察する

簡単クッキング教室メニュー

「豆腐と豚肉のケチャップ炒め」

- 材料(2人分)
- 木綿豆腐 1/2丁
 - 豚もも肉 80g
 - 玉ネギ 60g
 - 人参 40g
 - ピーマン 1個
 - 長ネギ 1/2本
 - ショウガ 1片
 - ニンニク 1片
 - サラダ油 小さじ1
 - トマトケチャップ 大さじ2
 - A 砂糖 大さじ1
 - しょうゆ 大さじ1/2
 - 片栗粉 小さじ1

- ①玉ネギは薄切り、人参はいちょう切り、ピーマンは乱切りにする。
- ②木綿豆腐は大きめの乱切りし、キッチンペーパーで水気を取る。
- ③ショウガ、ニンニク、長ネギをみじん切りにして、油を熱したフライパンで香りが出るまで炒め、豚肉、玉ネギ、人参を加えて炒める。
- ④Aを合わせておき、③に加え、野菜に火が通るまで煮る。
- ⑤豆腐、ピーマンを加えて軽く煮詰め、水溶き片栗粉を加える。



- ◆エネルギー：200kcal
- ◆タンパク質：15.2g
- ◆塩 分：1.1g

このコーナーではみなさんの健康や福祉に関する情報を紹介します

地域でできること
 ・お口の健康づくりの大切さを周知する
 町でできること
 ・正しい口腔ケアを啓発する
 ・かかりつけ歯科医を推進する
 ・ライフステージに応じた歯科保健施策を推進する



歯科衛生士による歯みがき指導

☎ 37-11113
 問 保健福祉課 健康推進班

安住電機株式会社に
 献血推進功労表彰
 安住電機株式会社(代表取締役 安住徹氏・山下区)が、日本赤十字社宮城県支部から献血推進功労表彰され、5月20日(火)、山元町献血推進協議会の席上、会長の齋藤町長から伝達されました。



おめでとうございます

☎ 37-11113
 問 保健福祉課 健康推進班

同社は、これまで7年間にわたって積極的に事業所内献血に協力しており、東日本大震災による津波で被災した平成23年度も休むことなく継続的に取り組んだ功績が認められたものです。この日、伝達を受けた同社の安住哲総務係長は、「これを励みに、引き続き積極的に協力していきたい」と、意気込みを話していました。

平成26年7月1日から
大人の風しん(任意予防接種)の費用助成を実施します

町では、風しん感染の拡大を未然に防ぎ、妊婦の風しん感染を予防するため、予防接種費用の一部を助成します。

費用助成期間

7月1日

～平成27年3月31日

※平成26年4月1日以降、自己負担で接種を受けた方も助成の対象となります。

対象者

接種日当日、町内に住所があり、次のいずれかに該当する方

(1) 接種時に年齢が19歳から49歳までの男女

(2) 現在妊婦の方の配偶者(妊婦の方は予防接種を受けられません)

(3) 「風しんの抗体価が低い」と判明している妊婦および妊娠を希望する19歳から49歳までの女性」の同居者で、風しん抗体価が低いと判明した方

※平成25年度、風しんおよび麻しん・風しん(任意)

ワクチン接種費用助成を受けた方は、助成の対象になりません。

接種回数 1回

助成金額

○風しんワクチン上限額 6700円

○麻しん風しん混合ワクチン上限額 10200円

※助成は1人1回のみ

予防接種の受け方

予防接種は、医療機関での個別接種となります。接種を希望する方は、医療機関に直接申し込み、ご予約の上受診してください。

◆受診の際に持参するもの

○健康保険証

○母子健康手帳(現在妊婦の方の配偶者の場合)

○風しん抗体検査結果票(19歳から49歳の女性の同居者の場合)

※大人の風しんワクチンは任意接種です。医師と相談の上、接種しましょう。



【指定医療機関】

	医療機関名	電話番号
山元町	菊地内科医院	37-3300
	平田外科医院	37-4055
	松村クリニック	38-0005
	宮城病院	37-1131
亘理町	板橋胃腸科肛門科	34-8911
	氏家医院	34-1320
	大友医院	34-1335
	大友医院ヒロミ小児科	34-3204
	熊谷内科医院	34-5140
	高橋内科乳腺クリニック	33-1121
	浜吉田駅前内科	33-7377
	三浦クリニック	33-1811
	三上医院	34-3711
	やべ内科クリニックわたり	34-3003
	山形外科医院	34-3171
	やまだクリニック	23-1107

① 指定医療機関以外で予防接種を受ける場合、窓口での接種費用のお支払いはありません。

② 指定医療機関以外で予防接種を受ける場合、窓口で接種費用を全額お支払いください。

③ 接種後、保健福祉課健康推進班に次の書類を持参のうえ、申請(平成27年3月31日まで申請可)してください。

- ・山元町任意予防接種費用助成申請書
- ・町ホームページからダウンロード可
- ・領収証(被接種者名・予防接種名・接種年月日の記載があるもの)
- ・通帳、印鑑

④ 接種後、保健福祉課健康推進班に次の書類を持参のうえ、申請(平成27年3月31日まで申請可)してください。

- ・母子健康手帳(妊娠している女性の配偶者が申請する場合)
- ・風しん抗体検査結果票(19歳から49歳の女性の同居者が申請する場合)
- ・助成決定後、各ワクチンの助成金額を上限に、指定口座へ振込みます。
- ※申請から1カ月程度要します

☎ 保健福祉課 健康推進班
37-11113



おしらせ

7月は『社会を明るくする運動』強調月間です

この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。この運動は昭和26年に始まり今回で64回を迎えます。

毎年7月を強調月間とし、役場前やJA坂元給油所前での街頭啓発活動をはじめ、防災無線、広報宣伝車による呼びかけを行います。

問 社会を明るくする運動

山元町推進委員会

保健福祉課

すこやか福祉班

☎ 37-1113

夢いちごの郷の営業日が変わります

農産物直売所「夢いちごの郷」は、6月末まで毎日営業していましたが、7月1日(火)から10月31日(金)までの間は、金・土・日・祝日のみの営業となります。引き続き皆さんのご来店をお待ちしています。

問 農産物直売所

「夢いちごの郷」

☎ 37-1115

運転免許証日曜窓口

日時 7月20日(日)

8月3日(日)

受付 8時30分～9時30分

13時～14時

問 山元町運転免許センター

免許係

☎ 0224-530111

第142回 山元町児童生徒善導強調期間

7月21日(月)～8月25日(月)

「地域みんなで育てよう青少年の明るい心」

規則正しい生活をしましょう

「早寝」「早起き」「朝ごはん」
正しい生活リズムを身につけ、
健康に過ごせるようにしましょう。

安全に楽しく遊びましょう

水の事故や交通事故に遭わないように
注意しましょう。
万引き・夜遊び・無免許運転はしない、
させないようにしましょう。

《山元町小・中学校の約束》

◎夏休み中の帰宅時刻は、17時30分までです。

オアシス運動に取り組みましょう

- オ 「おはよう」
 - ア 「ありがとう」
 - シ 「しつれいします」
 - ス 「すみません」
- 家族や地域の方とあいさつをかわしましょう。

犯罪に出あわないための『いかのおすし』

- 「知らない人について **い**か ない」
- 「知らない人の車に **の**らない」
- 「**お** お声でさげぶ」
- 「**す** ぐ逃げる」
- 「**し** らせる」

山元町連合父母教師会では・・・

町内の小・中学校6校の父母教師会が協力し合い、教育の振興を図り、児童生徒の健全育成を願って活動しています。さらに会員相互の研修・親睦を目的として、以下の事業を計画しています。

- 10月25日(土) スポーツ大会 [種目：玉入れ/会場：山下中学校体育館]
- 夏休み 児童生徒善導強調期間

問 事務局 坂元中学校 ☎ 38-0309

農地貸借の新制度

担い手への農地集積や耕作放棄地の発生防止・解消の抜本的な強化のため、今年度より宮城県に「農地中間管理機構」が発足しました。

機構は、出し手から一括して農地を借り受け、市町村が作成した「農用地利用配分計画」に基づき、担い手への農地集積に配慮しながら農地の貸し付け事業を行います。

また、機構を活用すると、当制度による農地の出し手等に対する協力の制度もあります。

これら農地中間管理事業については、機構から委託を受けて7月から受付しますので、農地の賃借に関して、お気軽にお問い合わせください。

問 農業委員会事務局 37-51117 産業振興課 農政班 37-11119



水稲カメムシ類防除を実施します

品質の良い「みやぎ巨理米」を生産するため、地上およびラジコンヘリコプターによる水稲カメムシ類防除事業を左記の日程で実施します。

早期からの作業で、騒音等何かとご迷惑をおかけしますが、「理解とご協力」をよろしくお願いいたします。

地上散布 ○8月6日(水) ラジコンヘリコプター散布 ○8月8日(金)、9日(土) ※悪天候の場合は日程の変更になる場合があります。

問 産業振興課 農政班 37-11119

サル目撃情報をお寄せください

昨年もサルによる農作物への被害が発生しています。その対策として、町が追い払い等を行いますので、サルを目撃した際は、問い合わせ先まで情報提供をお願いします。

サルは何でも食べる動物を紹介して欲しい。経営改善を進める事業計画を立てたい。設備資金、運転資金を調達したい。相談料無料。※予約は不要ですが、事前に電話いただくと相談がスムーズです。

問 住宅金融支援機構 東北支店 お客さまコールセンター 0120-0861353 ※9時～17時(祝日および年末年始を除く)

金計画のアドバイス等、住宅再建に有益な情報が無料で相談できます(要予約)。

日時 8月2日(出) 10時～16時

場所 中央公民館2階 会議室

宮城県産業復興相談センター経営相談会

宮城県産業復興相談センターでは、東日本大震災からの復旧・復興を目指す事業者の皆さんの資金繰りや事業計画の策定などの経営相談を受け付けています。お気軽にご利用ください。

場所 巨理山元商工会 山元事務所 相談日時 毎週金曜日 10時～15時

相談内容例 ○二重ローンや売上低迷で資金繰りが厳しく、借入金の返済負担を軽減したい。○補助金や有利な支援制度

募集・講習会

宮城県下水道排水設備工事責任技術者試験

試験 対象者 山元町に責任技術者として登録を予定して

「特定計量器」定期検査の実施

学校や商売等で使用する特定計量器(業務用ばかり)は、計量法により2年に1度の定期検査を受けることが義務付けられており、今年が検査の実施年度となっています。

この定期検査を受けないと法律により処罰されますので、該当する「特定計量器」をお持ちの方は必ず受検するようにお願いします。

7月中旬に対象者あてに、町から事前調査に係る通知をお送りしますので、使用状況の報告と受検をお願いします。

対象の計量器 取引や証明に使用するもの。○商店、会社、工場、病院、学校等で使用するばかり

日時 10月29日(水) 13時30分～16時

会場 宮城県仙台合同庁舎 申込期間 8月11日(月)～9月8日(月)

申込場所 上下水道事業所 受験講習 対象者 受験希望者

日時 10月7日(水) 13時～16時

会場 宮城県教育会館 申込み 希望者は試験申込みの際にお申し出ください。

問 上下水道事業所 施設班 37-11200

初級簿記講座受講生募集 内容 初めて簿記を学ぶ方を対象に、11月に試験が実施される「日商簿記3級」の資格取得を目指します。実施期間 8月21日(木)～11月13日(木) 18時～20時40分 ※週2回(火・木)計24回 定員 15人(申し込み多数の場合は抽選) 申込期限 8月8日(金) 受講料 19000円

福島原発事故に伴う損害賠償請求説明会

日時・場所 ○7月22日(水) 13時30分～16時30分

宮城県大河原合同庁舎 ※大河原町字南129-1

○7月30日(水) 13時30分～16時30分

宮城県仙台合同庁舎 ※仙台市青葉区堤通雨宮町4-17

対象者 県内の個人、法人、個人事業主等

申込み 参加には事前申込みが必要です。ご希望の方は左記までお問い合わせください。

問 宮城県原子力安全対策課 022121112340

各種相談

生活保護の相談窓口 日時 7月16日(水) 8月6日(水) 10時～15時

場所 役場飯庁舎1階 第3相談室

※当日は、宮城県仙台保健福祉事務所の担当者が相談に応じます。

※前日まで左記にご予約ください。

問 保健福祉課 すこやか福祉班 37-11113

住まいの再建をお考えの方へ 住宅金融支援機構では、東日本大震災により住宅の再建・補修を検討している方を対象とした相談会を開催します。

相談会では、災害復興住宅融資制度のご案内や返済シミュレーションの作成、資金計画のアドバイス等、再建に有益な情報が無料で相談できます(要予約)。

日時 8月2日(出) 10時～16時

場所 中央公民館2階 会議室

問 住宅金融支援機構 東北支店 お客さまコールセンター 0120-0861353 ※9時～17時(祝日および年末年始を除く)

第63回宮城県統計グラフコンクール作品募集 宮城県では統計グラフコンクール作品を募集しています。

テーマ 自由 ※小学校4年生以下は児童が観察した結果をグラフ化したもの。

部門 ①小学校1・2年生の部 ②小学校3・4年生の部 ③小学校5・6年生の部 ④中学生の部 ⑤高校生学生および一般の部

⑥パソコン統計グラフの部 規格 72・8センチ×51・5センチ (B2版) 締切り 8月29日(金)必着

問 宮城県震災復興・企画部 統計課 企画普及班 022121112451

☎ 36-83320
☎ 37-0543
☎ 36-83320



福幸の花火をぜひご覧ください

今年、商工会青年部主催の夏祭り八重垣神社夏祭りが同時に、八重垣神社で開催されます。
日時 7月26日(出) 16時～21時(予定)

すきですやまもと
2014花火大会
八重垣神社夏祭り
(お天王さん祭り)

町内夏祭りのお知らせ

八重垣神社夏祭り
神輿渡御

日時 7月27日(日)
会場 八重垣神社境内
内容 14時に神社を神社を出発します。神輿を担ぎ、海の中を勇敢に練り歩く姿は豪快です。

坂元神社夏祭り

日時 7月26日(出) 15時30分～20時
会場 坂元神社境内
内容 子ども神輿と夜は神社境内での巫女舞、神楽、太鼓などの奉納が行われます。



☎ 38-0450
☎ 36-83320

イベント

七ヶ宿ダム休日見学会

係員によるダムの説明・ビデオ視聴、ダム堤体内部の監査廊(※)見学を行います。参加者には、ダムカードを差し上げます。
※ダムの中を点検・管理するための通路。

開催日
○7月12日(出)、27日(日)
○8月2日(出)、23日(出)
見学コース(2コース)
○60分コース
・10時～11時
○90分コース
①13時～14時30分
②15時～16時30分

※90分コースは、さらに監査廊地下3F(ダム堤体下)、バルブ室まで見学。
※事前申込み不要。災害等により、変更や中止となる場合もあります。

集合場所 七ヶ宿ダム管理所 所展示室
☎ 0120-167-877
http://www.thr.mlit.go.jp/shichika

巨理地区行政事務組合消防職員募集

採用予定人員 2人
応募資格
平成4年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方で、普通自動車免許(AT限定不可)を有している、または取得見込みの方。
第1次試験 9月21日(日)
試験内容
教養試験、適性検査
第2次試験 11月上旬
試験内容
作文試験、人物試験、体力検査、健康診断、身上調査

申込み 行政事務組合総務課で配布している指定申込用紙に記入し、提出してください。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用統一試験受験申込書請求」と朱書きし、120円切手を貼った返信用封筒(A4サイズ)の入る大きさに、宛先を明記の(こと)を必ず同封してください。
受付期間
7月1日(火)～8月11日(月)
※平日8時30分～17時
※郵便の場合は8月11日(月)

必着分に限り受け付けますので、「特定記録郵便」等の確実な方法で送付ください。
☎ 巨理地区行政事務組合 総務課
〒989-1235
巨理町字祝田34-12
☎ 34-7737

ポリテクセンター宮城 公共職業訓練受講生募集

募集訓練科名(定員)
◆名取実習場
CAD・NCオペレーター科(16)・テクノカルオペレーター科(15)・設備保全技術科(15)・溶接施工科(15)
訓練期間 各6カ月
※9月2日(火)
〜平成27年3月4日(水)
受講料 無料(テキスト代等は自己負担)
締切り 7月23日(水)
申込み 居住地を管轄するハローワーク(公共職業安定所)を通じてお申込みください。
☎ ポリテクセンター宮城 訓練課名取実習場
☎ 022-1784-2820

えすこホール

◆e☆GG(エッグ)
夏のゴスペルセミナー
えすこホールを拠点に活動するゴスペルグループ「e☆GG」が結成10周年を向かえます。
みんなで歌う声のひとつになった時の興奮と感動を体験してみませんか。皆さんの参加をお待ちしています。
日時 7月11日、18日、25日(毎週金曜日)
19時～21時
場所 えすこホール 練習室1
練習曲 ヴィクトリーチャント 夏にぴったりなリズムの曲を演奏します。
講師 山影 めぐみ氏
参加費 3回通しで500円
※マスターした曲でe☆GGメンバーとAZフェス(7月27日)のステージに参加できます。

「波伝谷に生きる人びと」宮城県沿岸部 縦断上映会

東日本大震災の津波により壊滅した、南三陸町の小さな漁村「波伝谷」に生きる人々の、2008年3月から震災当日にかけての日常を追ったドキュメンタリー映画です。震災3年を節目に、かつての沿岸部のくらしや地域のあり方を見つめなおし、今後の復興を考える機会になれば幸いです。
日時 7月26日(出) 13時30分(13時開場)
会場 中央公民館 大ホール
定員 先着180人
※当日参加可(先着順に入場券を配布します)
料金 無料

申込み 参加希望者は事前に電話またはメールにて左記にお申込みください
☎ 波伝谷に生きる人びと 上映実行委員会
☎ 080-9010-8326
hadenyani_ikiru@yahoo.co.jp

年金情報

平成26年度国民年金免除申請受付を開始します！

国民年金には、経済的に保険料を納めることが困難な人などのために、「保険料免除制度」や「若年者(30歳未満)納付猶予制度」があります。

保険料が未納の状態、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。

平成26年度の免除等の受付を7月1日から開始しています。平成26年7月分から平成27年6月分までの期間を対象として、申請者ご本人、配偶者、世帯主の前年の所得を基に審査を行います。

また、平成26年4月から法律が改正されて、2年1カ月前の月分まで遡及して免除申請をすることができます。失業等により保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていたために未納期間を有している方は、年金担当窓口または年金事務所へご相談ください。

免除申請の用紙は町民生活課の窓口に備えてあります。

〈失業による特例承認を受けるには〉

「雇用保険被保険者離職票」「雇用保険被保険者資格喪失確認通知書」、「雇用保険受給資格者証」のいずれか1点を持参願います。以上のものをお持ちでない方は退職証明書等をご用意のうえ、ご相談ください。

〈平成26年度免除申請に添付する所得証明書について〉

平成26年1月2日以後に山元町へ転入された方は、所得金額・控除内容が記載された平成26年度の証明書を平成26年1月1日現在の住所地から取り寄せて添付していただく必要があります。

〈税申告をお済ませください〉

免除を申請するに当たっては、申請者ご本人、配偶者、世帯主の税申告が済んでいる必要があります。

☎ 仙台南年金事務所 022-246-5114
町民生活課 37-1112

ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、亶理町・山元町において下記のとおり巡回相談を実施しています。ご相談は予約制です。下記連絡先に、電話予約のうえお越しください。

なお、どちらの会場もご利用できます。

■7、8月の巡回相談スケジュール

実施場所	日程	相談開始～終了時刻
山元町 中央公民館 視聴覚室	7月11日(金)	10:30～15:00
	7月18日(金)	
	7月25日(金)	
	8月1日(金)	
	8月8日(金)	
亶理町 中央公民館 会議室	7月9日(水)	10:30～15:00
	7月16日(水)	
	7月23日(水)	
	7月30日(水)	
	8月6日(水)	

※当日会場が急遽変更となる場合がございます。ご了承ください。

■巡回相談の内容

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- お仕事探しに関するさまざまなご相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合は、その場で求人先に連絡し紹介します。
- 雇用保険業務は行っていません。

☎ ハローワーク仙台職業紹介第二部門
亶理・山元巡回担当
022-299-8819
※平日8:30～17:15

税金情報

今年度の国民健康保険税の納税通知書を7月15日(火)に発送します。今月は国民健康保険税(第1期)と固定資産税(第2期)の納期限です。忘れずに7月31日(木)までに納入しましょう！納税は、便利・安全・確実な口座振替で！

■新(増)築家屋の家屋調査にご協力をお願いします

家屋(居宅・物置・車庫・店舗・作業場等全ての建物)を新(増)築した場合、翌年度から固定資産税が課税されます。

固定資産税を課税するため、町職員等が訪問し、建物の外部仕上げ、部屋ごとの内部仕上げ、建築設備などを確認させていただく「家屋調査」を行っています。

家屋調査の済んでいない家屋を所有している方は、お早めにご連絡ください。日程を調整し、家屋調査にお伺いします。

※家屋とは？

一般的に土地に定着して建てられ、屋根と周壁またはこれに類するものを備え、独立して風雨をしのぐことができる、外から遮断された一定の空間をもつ建造物であって、居住、作業、貯蔵等その目的とする用途に使用できる状態にあるものです。

☎ 税務納税課 固定資産税班 37-1114

平成26年度国民健康保険税の変更についてのお知らせ

平成26年度の税制改正により、国民健康保険の税額を算定する際の「後期高齢者支援金、介護納付金の課税限度額」と「低所得者に係る軽減判定所得」が以下のとおり変更となりました。

①【後期高齢者支援金、介護納付金の課税限度額】

後期高齢者支援金と介護納付金の算定の際の上限金額がそれぞれ2万円の引上げとなりました。

〈平成25年度まで〉

・医療給付費	51万円
・後期高齢者支援金	14万円
・介護給付金	12万円

〈平成26年度から〉

・医療給付費	51万円(変更なし)
・後期高齢者支援金	16万円(2万円引上げ)
・介護給付金	14万円(2万円引上げ)

②【低所得者に係る軽減判定所得】

保険税軽減措置の対象世帯拡充により、所得が少ない世帯の均等割と平等割を軽減するための「軽減判定所得」の算出方法が変更となりました。

	変更前(平成25年度まで)	変更後(平成26年度から)
7割軽減	所得33万円以下(変更なし)	
5割軽減	33万円 + [24.5万円 × (世帯主を除く被保険者数 + 特定同一世帯所属者数)]	33万円 + [24.5万円 × (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数)]
2割軽減	33万円 + 35万円 × (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数)	33万円 + 45万円 × (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数)

※世帯の前年の所得が計算式により算出した金額以下の場合には軽減を受けることができます。また、税額を算定する際に軽減判定を加えますので申請は不要です。

☎ 税務納税課 住民税班 37-1114

休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

7/6 (日) ◆板橋胃腸科肛門科
☎34-8911 (巨理町)
◆島田歯科医院
☎022-383-0763 (名取市)

7/13 (日) ◆氏家医院
☎34-1320 (巨理町)
◆いけだ歯科クリニック
☎022-383-6480 (名取市)
◆いそだ歯科
☎33-0570 (巨理町)

7/20 (日) ◆柿沼循環器科
☎32-2871 (巨理町)
◆竹の里歯科・矯正歯科クリニック
☎23-4120 (岩沼市)

7/21 (月・祝) ◆大友医院ヒロミ小児科
☎34-3204 (巨理町)
◆美田園歯科
☎022-343-8721 (名取市)
◆マコト歯科医院
☎34-5135 (巨理町)

7/27 (日) ◆菊地内科医院
☎37-3300 (山元町)
◆やのめ歯科医院
☎23-4048 (岩沼市)

8/3 (日) ◆熊谷内科医院
☎34-5140 (巨理町)
◆めでしま歯科医院
☎022-384-1840 (名取市)
◆小島歯科医院
☎22-6480 (岩沼市)

8/10 (日) ◆佐藤外科内科
☎34-1251 (巨理町)
◆ささき歯科
☎022-383-8849 (名取市)

注) 疾患や年齢等によっては対応できない場合もありますのでご了承ください。

連載 第83回 消費生活・これだけは知っておこう!

公的機関をかたる電話や郵便物に注意!!

「消費生活センターと連携して被害救済を行っている」「国民生活センターから民事訴訟に関する通知が届いた」など、消費生活センターや国民生活センターを名乗る電話や郵便物が届いたという情報が寄せられています。

不審な電話や郵便物が届いたら、相手に教えられた番号や書面にある電話番号には電話をしないで、自分で調べた連絡先、もしくは消費生活センターや役場消費生活相談窓口でご確認ください。

他にも、公的な機関を思わせる名称で電話や書面が来るということもありますので、ご注意ください!!

☎ 役場消費生活相談窓口 (町民生活課 生活班内) ☎37-1112

水道休日当番

7/6 (日) ◆(有)阿部ホームサービス
☎37-3469

7/13 (日) ◆(有)伊藤設備工業所
☎37-2108

7/20 (日)
7/21 (月・祝) ◆木村工事(株)
☎37-2853

7/27 (日) ◆(株)クリワダ
☎37-0013

8/3 (日) ◆(有)佐藤設備
☎37-4165

8/10 (日) ◆(有)針生設備工業
☎37-2452

※複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承ください。

☎ 上下水道事業所 施設班
☎37-1120

防災行政無線 聞き直しダイヤル

～定時放送を除く直近の放送内容を確認できます～

☎37-8650
☎37-8651



※通話料はかけた方の負担となります。

☎ 危機管理室 ☎29-8002

りんごラジオ

毎日放送中!
FM 80.7MHz

放送時間 ○月～金: 9時～18時
○土・日・祝日: 10時～17時

※9時・12時・17時に、町の情報をお知らせしています。

☎0223-29-4772
✉ringoradio@gmail.com

皆さんからの情報をお待ちしています。どしどし、お寄せください!

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

情報局やまもと

Information

7月15日から8月14日まで

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

今月の相談

◆青少年相談 7月24日(木)

青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談

◆登記相談 8月12日(火)

土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談

◆消費生活相談 8月13日(水)

商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談

◆行政苦情相談 8月8日(金)

国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談

◆生活相談 7月16日(水)

生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談

◆人権相談 7月17日(木)

人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談

◆年金相談 8月14日(木)

国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 ☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆健康相談 8月5日(火) 13時30分～16時

生活習慣病予防を中心に、健康づくりに関すること、保健師・栄養士が相談に応じます。

◆育児相談 8月5日(火) 10時～11時30分

育児相談に併せて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)

◆精神保健相談 8月1日(金) 10時～11時30分

心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

実施場所: 保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

事業名	月日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	8月5日(火)	山元町に住所のある妊婦	9:30～10:00
母子関係 3～4カ月児健診	8月6日(水)	平成26年3月5日～5月6日生まれ	13:00～13:20
母子関係 1歳1～2カ月児健診	8月6日(水)	平成25年6月～7月生まれ	12:00～12:20
離乳食教室	7月22日(火)	5～6カ月児	10:00～11:30

人口の動き

5月末現在(前月比)

世帯	4,580戸	△3戸
男	6,416(14)人	△14人
女	6,624(29)人	△23人
合計	13,040(43)人	△37人
出生	6人	転入 11人
死亡	15人	転出 39人
婚姻	5件	△:減少

※上記()内は、うち外国人住民の値。

夢や希望があふれる小学校について話し合う 「こんな山二小になつたらいいな！」

6月10日(火)、山下第二小学校新校舎に対する意見やアイデアについて話し合うワークショップが、5・6年生児童を対象に開催されました。

これは、今後再建に向けて建設が予定されている新校舎に、児童たちの意見を反映させようと、教育委員会が主催したものです。



お互いに意見を出し合い、アイデアを書き入れた付せん紙を平面図に貼り付ける児童たち

ち、設計業者の担当者から、話し合いをする上での注意点を説明とともに、新校舎完成イメージ模型が示されると、児童からは「つわあ、すご〜い」という歓声や「ずる〜い。私たちもこの学校に通いたい」との声か

沸き起こりました。その後、さつそくワークショップを開始。この日参加した児童40人は、4つのグループに分かれ、「山二小としてぜひ残していきたいところ」「新しい山二小で実現してほしいところ」「新しい山二小に対する夢や期待」するところ

について話し合い、出された意見やアイデアを児童自ら付せん紙に次々と記入して、新校舎完成イメージの平面図に貼り付けていきました。その勢いは泉が

湧くがごとく、平面図は「夢や希望」のいっぱい詰まったアイデアで、あっという間に埋め尽くされました。



グループの代表が目を見せながら、思い思いのアイデアを発表していきました

力豊かなものが次々と提案されました。中でも、旧小学校校庭にあった「築山」と「ジャンボ滑り台」をまた作ってほしいという意見が圧倒的に多く、児童たちの旧校舎に対する思い入れの強さをあらためて感じました。

児童からたくさんの提案を受けた森憲一教育長は、「皆さんのアイデアや意見を生かして、素晴らしい校舎にできるよう頑張りたい」と述べました。

ワークショップ終了後、6年の大坪亮仁さん(牛橋区)は、「新しい校舎に通えないのは残念だけど、どんな校舎になるのかとても楽しみ。完成したら遊びにいき、どうなったか確かめたい」と目を輝かせて話してくれました。

なお、新校舎は、現在整備が進められている新山下駅周辺地区の新市街地内に建設する計画としており、平成28年度の学校再開を目指しています。

懇談会(意見交換会)を開催します！

山下第二小学校の再建にあたっては、これまで教職員、児童、そして保護者の皆さんとのワークショップを行い、基本設計に反映させる作業を進めてきました。

このたび、山下第二小学校の学区にお住いの方をはじめ、新山下駅周辺地区市街地にお住まいを予定している方など、広く町民の皆さんからご意見やアイデアをいただきたく懇談会(意見交換会)を開催します。ぜひ、ご参加いただきませうようお願いいたします。

日時
①7月11日(金) 19時〜
②7月12日(土) 10時〜

会場 両日とも中央公民館 会議室

問学務課
37-5115



広報やまもと

2014

7

月号 平成26年7月2日号

編集・発行 山元町役場総務課

〒989-1229

宮城県亶理郡山元町浅生原字作田山32

0223-371111

印刷 今野印刷株式会社

※今月号は1部あたり約38円です。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



ホームページ <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/>
携帯サイト <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/mobile/>
メールアドレス info@town.miyagi-yamamoto.lg.jp